

【会議議事録】

会議名	第1回港区基本計画改定に関する支援業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	令和4年12月28日（水）15時30分から16時30分まで
開催場所	区役所9階915会議室
委員	出席者 5名 植田委員長、大澤副委員長、岡本委員、守田委員（オンライン）、野口委員
事務局	企画経営部企画課長、企画担当係長、企画担当
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長・副委員長の選出について 3 選考委員会選考スケジュール（案）について 4 事業候補者募集要項（案）について 5 採点基準表（案）について 6 閉会
配付資料	<p>（席上配布資料）</p> <p>資料1 港区基本計画改定に関する支援業務委託事業候補者選考委員会設置要綱</p> <p>資料2 港区基本計画改定に関する支援業務委託事業候補者選考委員会委員名簿</p> <p>資料3 選考委員会選考スケジュール（案）</p> <p>資料4 港区基本計画改定に関する支援業務委託事業候補者募集要項（案）</p> <p>別紙1 仕様書（案）</p> <p>別紙2 港区基本計画改定に関する支援業務委託事業候補者選考基準（案）</p> <p>【様式1】質問書</p> <p>【様式2】参加表明書兼参加資格審査申請書</p> <p>【様式3】共同事業体構成書</p> <p>【様式3-2】共同事業体協定書兼委任状</p> <p>【様式3-3】委任状</p> <p>【様式4】事業者概要及び業務実績</p> <p>【様式5】業務従事予定者の経歴及び専任性</p> <p>【様式6】業務従事予定者の配置計画及びスケジュール</p> <p>【様式7】企画提案書①<基本計画の主題について></p> <p>【様式8】企画提案書②<計画構成について></p> <p>【様式9】企画提案書③<政策評価及び指標の見直し方法について></p> <p>【様式10】プロポーザル参加辞退届</p> <p>資料5 採点基準表（一次審査）（案）</p> <p>資料5-2 採点基準表（二次審査）（案）</p>

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
	1 開会
	2 委員長・副委員長の選出について 植田委員を委員長、大澤委員を副委員長に選出。
	3 選考委員会選考スケジュール（案）について （事務局説明）
A委員	募集要項の公表・配布開始が令和5年1月4日、参加表明書・企画提案書提出期限が令和5年1月18日と、公募の期間がかなりの短期間となっていますが、事業者は公募情報を入手した上で応募することが可能でしょうか。
事務局	区ホームページはもとより、TwitterなどSNSを活用し、可能な限り多くの事業者に周知します。また、港区をはじめ、行政計画の策定や改定は一定の周期で行われていることから、コンサルティング業界においては、公募の時期などがある程度認知されているものと見込んでいます。
委員長	年始という時期にも配慮し、積極的な周知を行うこととした上で、事務局案のスケジュールのとおり選考を進めていくこととします。
	4 事業候補者募集要項（案）について
	5 採点基準表（案）について
委員長	議題4及び5は相互に関連する事項ですので、一括して議題とします。 （事務局説明）
A委員	様式6から9は、補足資料を除き、各1枚以内で作成することを明記してはどうか。
各委員	異議なし。
A委員	二次審査のプレゼンテーションにおいて、本業務に直接従事しないが、プレゼンテーション技術が高い担当者が説明を行った場合、実際の業務の質と採点結果で差異が生じる恐れがあると思いますが、説明者は指定していますか。
事務局	二次審査は、参加表明書に記載された担当者のほか、仕様書に定める業務責任者も同席することとしています。説明者の指定はありません。
B委員	プレゼンテーション技術の高い者が所属していることは、事業者の力量の一つであるため、説明者は指定しないこととしてはいかがでしょうか。
各委員	異議なし。
B委員	募集要項（案）の項番6「質問書の受付・回答」について、「また、意見の表明と解されるものや質疑の内容（質問内容が不明瞭なもの等）」の、「また」は「ただし」の表現が適切だと思います。
各委員	異議なし。
B委員	選考基準（案）では、第一次審査合格者を3者程度とする一方で、審査は満点の60%を基準点（最低ライン）として設定するとしています。例えば、3者から応募があり、うち1者が一次審査で60%未満であった場合、二次審査では一次審査合格者数と最

<p>事務局 B委員 委員長</p>	<p>低ラインのいずれの基準を優先するのでしょうか。 最低ラインを優先し、その場合には2者に対し二次審査を行います。 分かりました。 プレゼンテーションはスクリーンに投影せず書類で説明することとなっていますが、いかがでしょうか。</p>
<p>各委員 委員長</p>	<p>異議なし。 その際、追加資料を認めると際限がなくなってしまうため、事前に提出された企画提案書等に基づき行うものとなっていますがいかがでしょうか。</p>
<p>各委員 委員長</p>	<p>異議なし。 第二次審査の時間配分は、1事業者当たり、プレゼンテーション10分、質疑応答20分です。よろしいでしょうか。</p>
<p>各委員 A委員 事務局</p>	<p>異議なし。 事業者がプレゼンテーションに出席する人数に制限はありますか。 設定はありませんが、プレゼンテーション会場の広さなどを考慮し、3人以内としてはいかがでしょうか。</p>
<p>各委員 C委員</p>	<p>異議なし。 様式8「企画提案書（計画構成について）」では、事業者に対して、港区の取組や課題の整理・分析を求めていることが分かるよう、表現を修正したほうが良いと思います。また、「新しい計画構成」という表現は、新規の計画を提案させるように想起させるため、本業務が計画改定であることに則って修正してはいかがでしょうか。</p>
<p>各委員 C委員</p>	<p>異議なし。 様式9「企画提案書（政策評価及び指標の見直し方法について）」では、政策評価の評価方法の提案を求めていることが分かるように表現を修正したほうが良いと思います。</p>
<p>各委員 A委員</p>	<p>異議なし。 採点基準表の一次審査の項番1「基本事項の評価」では、総括責任者を除く主たる業務従事予定者の実績のみ評価係数が2倍となっていますが、選考に当たっては主たる業務従事予定者の手持ち業務量なども重要な要素だと思います。</p>
<p>B委員 各委員 B委員 事務局</p>	<p>他の項目と合わせ、評価係数を4倍とすることでいかがでしょうか。 異議なし。 選考を通して、事業者の財務状況を評価することはありますか。 選考において財務状況を確認することはありません。しかしながら、参加条件として入札参加資格を有している必要があります。当該資格の取得には財務諸表等の提出を求められるため、財務の安全性は担保されています。</p>
<p>委員長</p>	<p>今日いただいた意見の最終的な反映につきましては委員長一任でよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員 委員長</p>	<p>異議なし。 それでは本日出された意見を踏まえて、事務局には令和5年1月4日の公募開始に向けて作業を進めていただきたいと思います。</p>
<p>6 閉会</p>	